	【2015 年出エジプト記結晶の学び(三)】第 31 週　青銅の洗盤	
鳥瞰	わたしたちが青銅の洗盤の意義を理解する必要があります。青銅の洗盤は、キリストの死から出てくる命を与え る霊の洗う力を予表します。青銅は神の義なる裁きを表徴します。洗盤を作るのに用いられた青銅は、集会の天幕の 入り口で仕え奉仕する女たちの鏡から来ました。 これは青銅の洗盤が、人を映し暴露することがで きる鏡であったことを暗示します。わたしたちは洗盤、すなわち命を与える霊の洗いを経験する必要があります。ヨハネ第 13 章の足洗いは、それが主との、また互いの喜ばしい交わりを維持するためである ということです。テトス3:5は、再生の洗いと聖霊の更新について語っています。エペソ 5:26 で、昇天したキリストは彼の天の務めの中で、言葉の中の水の洗いによって清め、召会をしみやしわやそのようなものが何もなく、聖くて傷のないものとします。	
	真理要点	経験適用
第一日	❶青銅の洗盤の予表とその重要性を説明してください。 ❷祭壇の青銅と洗盤の青銅の機能上での違いは何でしょうか？？	❶洗盤は、キリストの死から出てくる命を与える霊の洗う力を予表 します。洗盤を祭壇の後に配置することが表徴するのは、洗盤の洗 う力が、祭壇における神の裁きから出て来るということです。十字 架につけられたキリストは、祭壇(十字架)における神の完全な裁き を経過した後、復活の中へと入り、わたしたちを洗う命を与える霊 と成りました。 ❷ 祭壇の青銅は神の裁きを思い起こさせる もので、洗盤の青銅は神の民を暴露する鏡でした。それは、わたしたちの状態を映し、わたしたちの汚れを暴露します。ですから、祭壇の青銅はわたしたちに神の裁きを思い起こ させ、洗盤の青銅は、わたしたちが汚れており、洗う必要があることを思い起こさせます。
第二日	❶洗盤の洗いが無ければ幕屋が機能しないことを説明してください。 ❷神の御前での罪定めと、汚れていることを如何に経験しますか？	❶もし祭司が洗盤で洗わなかったなら、幕屋が機能する方法はあり ませんでした。軍隊がなければ、幕屋とそれに関するすべては停止 し、動くことはできなかったでしょう。しかし、洗盤がないなら、 幕屋は機能しないでしょう。もし洗盤が外庭から取り除かれたなら、幕屋と外庭のこれらのものが機能することはできなかったでしょう。 ❷わたしたちが神に近づくとき、自分が罪定めされており、 汚れていると感じます。同時に血の洗いによってわたしたちの神の御前での罪定めを解決し、聖霊の更新によってわたしたちから汚れを取り 除きます。祭壇はわたしたちの罪を 対処し、洗盤はわたしたちの汚れを対処します。これは非常に重要な霊的な経験です。
第三日	❶ヨハネ 13: 4～5 でイエスはどのように弟子たちの足をあらいましたか？またその霊的な意義は何ですか？ ❷祭司は幕屋に入り務めをする前に、まず洗盤で手、足を洗わなければならないことは何を表徴していますか？	❶わたしたちは神聖な命を持ち、なおも地 上で堕落した肉の中に生きています。わたしたちは地的な接触を通 してしばしば汚れます。これは避けられません。なぜなら、わたし たちは地的な接触を避けることができないからです。わたしたちには足洗いが必要です。……罪深い事柄のために、わた したちは血の清めを必要としますが、汚れていても罪深くない事柄 のために、わたしたちは霊的な洗いを必要とします。 ❷このことが表徴するのは、わたしたち信者が新 約の祭司として、キリストと彼の十字架によって神に仕える前に、神の裁きの聖霊の中で、地的な人、事、物との接触から来る汚れを 洗い去らせなければならないということです。もしわたしたちがこ れらの汚れの中にとどまっているなら、神に仕えることもできず、 祈ることもできず、集会で機能することもできません。
第三日	❶主が弟子たちの為に足を洗うことは、彼らと神の関係を維持するためであることを説明してください。 ❷主と聖徒たちの間の交わりを維持するために、わたしたちはどのようにお互いに足を洗うべきですか？	❶御父が弟子たちを与え、主が神を彼らの中にもたらしましたが、 今や主は彼らから去ろうとしていました。彼が弟子たちから離れた後、弟子たちと主の関係は足洗いによって維持されました。足洗いは、神と人との関係の交 わりを妨げるすべての汚れから足を洗うことです。 ❷ 主は 彼の弟子たちの足を洗って、彼らを極みまで愛していることを示し 、また同じことを互いに愛の中で行なうよう命じました。今日、この世は汚れており、わたしたちは、主との、また互いの喜ばしい交わりを維持するために、主が愛の中で、聖徒たちの互いの愛の中で、洗う聖霊、洗う言葉、洗う命をもってわたしたちの足を洗います。
第五日	❶わたしたちが互いに愛しあうことが、お互いに足を洗うことであることを説明して下さい。 ❷テトス 3:5 の再生の洗いの意義を説明してください。	❶兄弟愛は足洗いにおいて表現されることを認識している人は多くありません。もし わたしたちが足洗いの実際を持っていないなら、実は兄弟愛を 持っていないのです。わたしたちは互いに愛し合っているなら、互いの足を洗う必要があります。足洗いがなければ、兄弟愛はありま せん。主イエスは弟子たちを極みまで愛しました。この愛は、主イエスが彼らの足を洗うことにおいて見られます。 ❷この洗いは有機的であって、外側の矯正や、外側の規制からのものではありません。再生の洗いは、地位の変化と、新しい状態についての洗いであり、完全に命の中においてです。再生の洗いは新陳代謝の過程であり、消極的なものは運び去られ、神聖な命の新しいものをもって置き換えられます。
第六日	❶エペソ 5:26 の言葉の中の水の洗いを説明して下さい。 ❷エペソ 5:26 の「言葉」の霊的な意味は何でしょうか？	❶そのよう な洗いは、古さによって引き起こされるしわや傷によって引き起こされるしみからわたしたちを清めます。この清めることは、新陳代 謝的な清めであり、その中で新しい要素が加えられて、排出されつつある古い要素に置き換わることです。キリストがご自身を召会にささげた目的は、召会を聖化することであり、それは、召会をあらゆる俗的な物からご自身へと分離する だけでなく、彼の要素を浸透させて、彼の配偶者とするためでもあります。 ❷ギリシャ語は、即時的な言葉を意味します。命を与える霊としての内住のキリストは、即時的な、現在の、生ける言葉を常に語って、古いものを新陳代謝的に洗い去り、それを新しいものに置き換えて、内側で造り 変えます。命の水の洗いによる清めは、キリストの言葉の中にあります。
まとめ	青銅の祭壇の贖いの血は、キリストの血がわたしたちの罪を洗い去ることを表徴します。青銅の洗盤の水は、命を与える霊を表徴し、地的な接触からのすべての汚れを洗い去り、しみやしわのような天然の命の傷を洗い去ります。わたしたちは、青銅の洗盤の洗いを経験のために、ヨハネ第 13 章の兄弟たちが愛の中で、また命の中でお互いに足を洗うことを必要とします。またエペソ 5:26 で言っている言葉の水の洗いの経験を必要とします。それには主の言を祈り読みする訓練をすることにより、言葉の中の水の洗いの経験が必要です。それは召会が栄光で満ちた情況とします。	